

令和4年度 社会的養護関係施設評価調査者養成研修会 プログラム

社会的養護必須科目（網掛けの部分）

【研修①】動画配信：令和5年2月10日（金）～令和5年3月10日（金） 4週間

日程	時間	研修課目	講師（敬称略）	主な内容
2月10日（金） ～3月10日（金）	60分 (30分×2)	第三者評価基準 (共通評価項目)の理解	福田 敬 国立保健医療科学院 保健医療経済評価研究センター長	<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービス第三者評価基準ガイドライン(共通評価項目:45項目)の考え方及び改定のポイント 評価における判断のポイント
	30分	評価調査者の役割と倫理 ～福祉施設・事業所における質の向上～	山崎 美貴子 神奈川県立保健福祉大学 顧問	<ul style="list-style-type: none"> 評価調査者の役割 評価調査者として守るべき倫理と調査時の留意点 福祉サービスの質の向上、受審施設との関わりと評価調査者への期待等 評価機関として求められるマネジメント
	30分	児童養護施設の現状と今後のあり方	則武 直美 全国児童養護施設協議会 副会長	<ul style="list-style-type: none"> 施設の果たす役割、現状と課題、今後の方向性
	30分	乳児院の現状と今後のあり方	柴崎 順三 全国乳児福祉協議会 副会長	同上
	30分	児童心理治療施設の現状と今後のあり方	高田 治 全国児童心理治療施設協議会	同上
	30分	児童自立支援施設の現状と今後のあり方	秋吉 修一 全国児童自立支援施設協議会 会長	同上
	30分	母子生活支援施設の現状と今後のあり方	友田 直人 全国母子生活支援施設協議会 副会長	同上
	30分	自立援助ホームの現状と今後のあり方①	松本 耕造 全国自立援助ホーム協議会 副会長	同上
	20分	自立援助ホームの現状と今後のあり方② ～内容評価基準について～	同上	内容評価基準の考え方及びポイント

※ 各講義の時間は目安です。

【研修②】令和5年2月28日（火）

【会場】 全社協5階会議室 / ライブ配信

日程	時間	研修課目	講師(敬称略)	主な内容	
2月28日（火）	10:00-10:15	15分	第三者評価事業の意義と動向	全国社会福祉協議会 政策企画部	<ul style="list-style-type: none"> 第三者評価事業の概要と目的 福祉サービスの質と第三者評価 第三者評価事業の課題と今後の方向性
	10:15-11:15	60分	社会的養護関係施設に関わる施策の動向	厚生労働省 子ども家庭局 家庭福祉課	<ul style="list-style-type: none"> 社会的養護関係施設に関わる施策の動向 施設運営指針と第三者評価
	休憩（11:15～12:25）				
	11:25-11:55	30分	社会的養護関係施設第三者評価事業の概要と評価基準のポイント①	厚生労働省 子ども家庭局 家庭福祉課	<ul style="list-style-type: none"> 社会的養護関係施設第三者評価の仕組みについて 社会的養護関係施設第三者評価基準の概要 社会的養護関係施設第三者評価基準のポイントと評価にあたっての留意点
	休憩（11:55～12:50）				
	12:50-13:50	60分	社会的養護関係施設第三者評価事業の概要と評価基準のポイント②	厚生労働省 子ども家庭局 家庭福祉課	<ul style="list-style-type: none"> 社会的養護関係施設第三者評価の仕組みについて 社会的養護関係施設第三者評価基準の概要 社会的養護関係施設第三者評価基準のポイントと評価にあたっての留意点
	休憩（13:50～14:00）				
14:00-16:00	120分	第三者評価の実際	岡田 賢宏 氏 全国福祉サービス 第三者評価調査者連絡会 理事 仲野 小百合 氏 全国福祉サービス第三 者評価調査者連絡会 正会員	<ul style="list-style-type: none"> 評価の流れ 受審施設・事業所における事前準備のポイント 事前分析（書面審査）の目的と具体的方法 利用者調査の位置付けや意義、その結果の取扱い 訪問調査における評価判定方法、着眼点についての課題演習、事例検討 評価調査者間で行う合議の進め方 第三者評価結果のとりまとめ等報告書の作成と留意事項 受審施設における第三者評価の活用に向けた取組 全体のまとめ 	